

# 訪問看護ステーション あざぶだより

Vol.01

2022年7月



こんにちは『訪問看護ステーションあざぶ』です

皆様、いつも大変お世話になっております。  
当ステーションは、2019年に活動を開始しました。現在、看護師3名、リハビリスタッフ2名の計5名で、北区、東区中心に、活動しております。

おかげさまで徐々に利用者様も増え、  
現在約80名の方にご利用いただいております。

利用者様の**自分らしさを大切に、丁寧で温かい訪問看護**を理念とし活動させていただいております。

どうぞよろしくお願い致します。



## 退院直後の在宅生活順応への取り組み

退院直後から1か月間は、病前との状態の変化に、本人も家族も適応が難しく、不安定な時期になります。特に退院後1週間は、転倒リスクが高いというデータもあり注意が必要です。

当ステーションは、退院直後は出来るだけ早く初回訪問をさせていただき、訪問頻度を多くすることで、スムーズかつ安全に日常生活へ移行していけるよう支援させていただいております。

看護では、病状から予測される状態をふまえ、悪化や再発予防など状態の安定に力を入れています。ADLに問題がある場合は、リハビリスタッフが能力に合わせた環境調整や福祉用具の提案、リハビリをさせていただき、より安全でより自由度があがるように支援させていただいております。医師の指示があれば、屋外歩行訓練も実施しております。



## 医療法人 札幌麻生脳神経外科病院 訪問看護ステーションあざぶ

訪問地域：北区、東区 従業員：看護師、理学療法士、作業療法士  
介護保険・介護予防訪問看護：緊急時訪問看護加算・特別管理加算・ターミナルケア加算  
医療保険：24時間対応体制加算・特別管理加算  
営業時間：平日 8:30~17:30  
\***脳神経外科疾患以外も、癌・難病・認知症・看取り等様々な病気を担当しております。**  
住所：〒065-0022 札幌市東区北22条東1丁目1-40 札幌麻生脳神経外科病院 1階